

景気ウォッチャー調査（5月）の概要

< 景気の現状判断DIの推移 >

	2月	3月	(前月差)	4月	(前月差)	5月	(前月差)
各分野計	48.4	27.7	(-20.7)	28.3	(0.6)	36.0	(7.7)
家計動向関連	47.3	25.3	(-22.0)	27.1	(1.8)	36.3	(9.2)
企業動向関連	46.9	30.6	(-16.3)	29.3	(-1.3)	34.7	(5.4)
雇用関連	58.9	37.3	(-21.6)	33.8	(-3.5)	36.6	(2.8)

< 景気の先行き判断DIの推移 >

	2月	3月	(前月差)	4月	(前月差)	5月	(前月差)
各分野計	47.2	26.6	(-20.6)	38.4	(11.8)	44.9	(6.5)
家計動向関連	47.1	25.9	(-21.2)	38.7	(12.8)	44.8	(6.1)
企業動向関連	44.9	26.2	(-18.7)	37.3	(11.1)	43.3	(6.0)
雇用関連	53.2	31.9	(-21.2)	39.0	(7.1)	49.3	(10.3)

< 現状判断コメント > (:良、 :やや良、 :不変、 :やや悪、 x :悪)

[家計関連]プラス要因：購買意欲の向上

今月の来客数は非常に増えてきている。東日本大震災後の買い控えから、客は積極的に買物をしようとする動きになってきている(南関東＝スーパー)。

東日本大震災の影響による一時的な買い控えも落ち着き客の消費動向も回復しつつある。購入客数も前年を上回っており売上も前年を上回る(中国＝百貨店)。

[家計関連]マイナス要因：自粛ムードによる買い控えや消費マインドの冷え込み

東日本大震災の影響による自粛ムードが薄れてきたものの、購買意欲はそれほど戻っていない(北陸＝一般小売店[精肉])。

[家計関連]マイナス要因：飲食・宿泊関連での来客数の減少

5月2～5日は地元客を中心に好調に推移したが、連休明け後は徐々に前月の水準にまで戻っている(北陸＝一般レストラン)。

[企業関連]プラス要因：復旧需要や代替生産による受注増

復旧作業も完了し、夏場にかけて節電による生産減少を見越した見込み生産により、工場の稼働状況は増産体制で忙しくなっている(東北＝その他企業[工場施設管理])。

[企業関連]マイナス要因：原材料等の供給不足

東日本大震災の影響で部品調達に一部遅れが残っているほか、被災地の売上減などもあり、業績が伸び悩んでいる(東海＝電気機械器具製造業)。

[企業関連]マイナス要因：価格の高騰によるコストの上昇

原材料の綿糸価格が高騰しているほか、東日本大震災の影響もあって受注量が減少している(近畿＝繊維工業)。

[雇用関連]プラス要因：製造業での生産回復を背景とした求人増

一部の製造業においては震災後の部品調達難も解消し求人も復活傾向にある(中国＝人材派遣会社)。

< 先行き判断コメント > (:良、 :やや良、 :不変、 :やや悪、 x :悪)

[家計関連]プラス要因：消費マインドの回復

東日本大震災以降の商品不足や流通の停滞も解消されており、客の購買意欲も向上していることから、これからは徐々に良くなる(中国＝スーパー)。

[家計関連]プラス要因：テレビ、省エネ家電の需要増

7月のアナログ停波によるテレビ買換えの最後の山が来る。また、節電対策で省エネ家電への買換え需要がおう盛(南関東＝家電量販店)。

[家計関連]マイナス要因：原発事故による先行き不透明感

福島第一原子力発電所の事故が依然として収束しない状況で、先の見通しが不透明な状態は続く(北関東＝乗用車販売店)。

[企業関連]プラス要因：被災後の復旧需要への期待

復興の兆しが随所に出ており、今後も上向きに推移する(東北＝経営コンサルタント)。
サプライチェーンの回復が想定以上に進んでおり、8月以降の生産活動は順調に推移する見込みである(四国＝一般機械器具製造業)。

[企業関連]マイナス要因：震災による先行き不透明感

電力事情が不透明なことから、自動車部品の受注数が全くつかめない状況で困っている(北関東＝一般機械器具製造業)。

[雇用関連]プラス要因：震災後の復旧を背景とした求人増

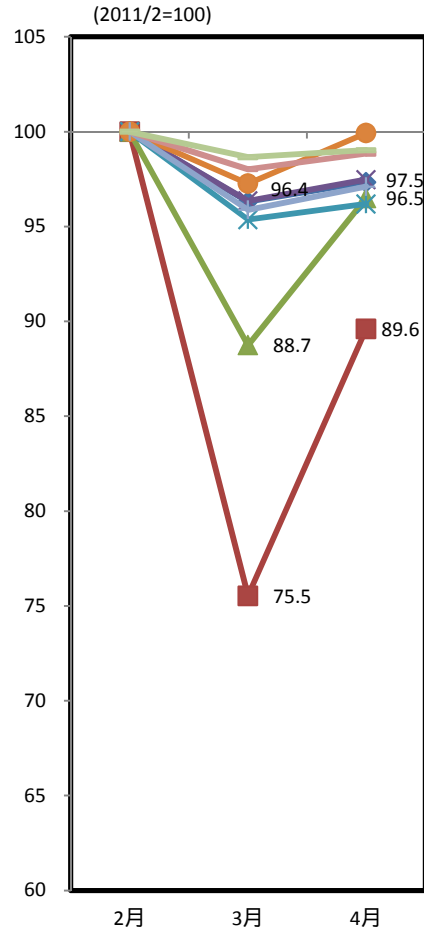
東日本大震災後の企業の部品調達も徐々に落ち着きつつあり、一時帰休していた取引先も操業が安定してきているため、求人も増えてくる(中国＝人材派遣会社)。

[雇用関連]マイナス要因：雇用調整助成金による休業

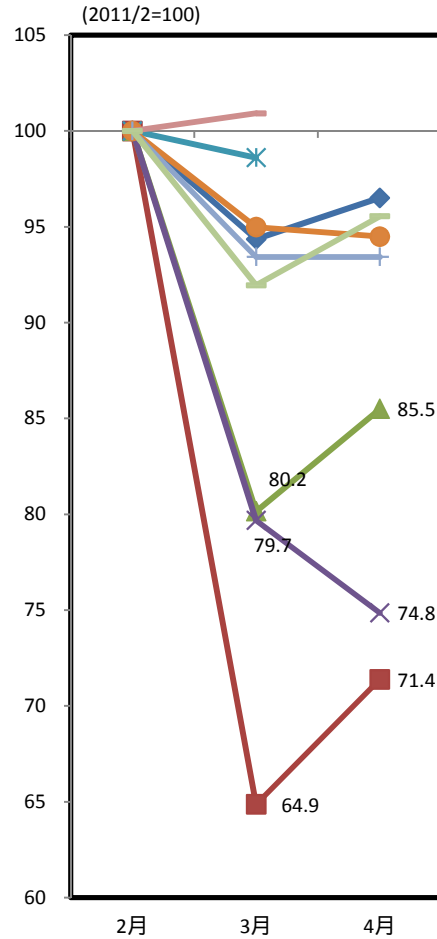
地場の中小企業は雇用調整助成金等を活用し、休業で雇用を維持しているが、体力的にだんだん厳しくなっている(東海＝職業安定所)。

地域の経済

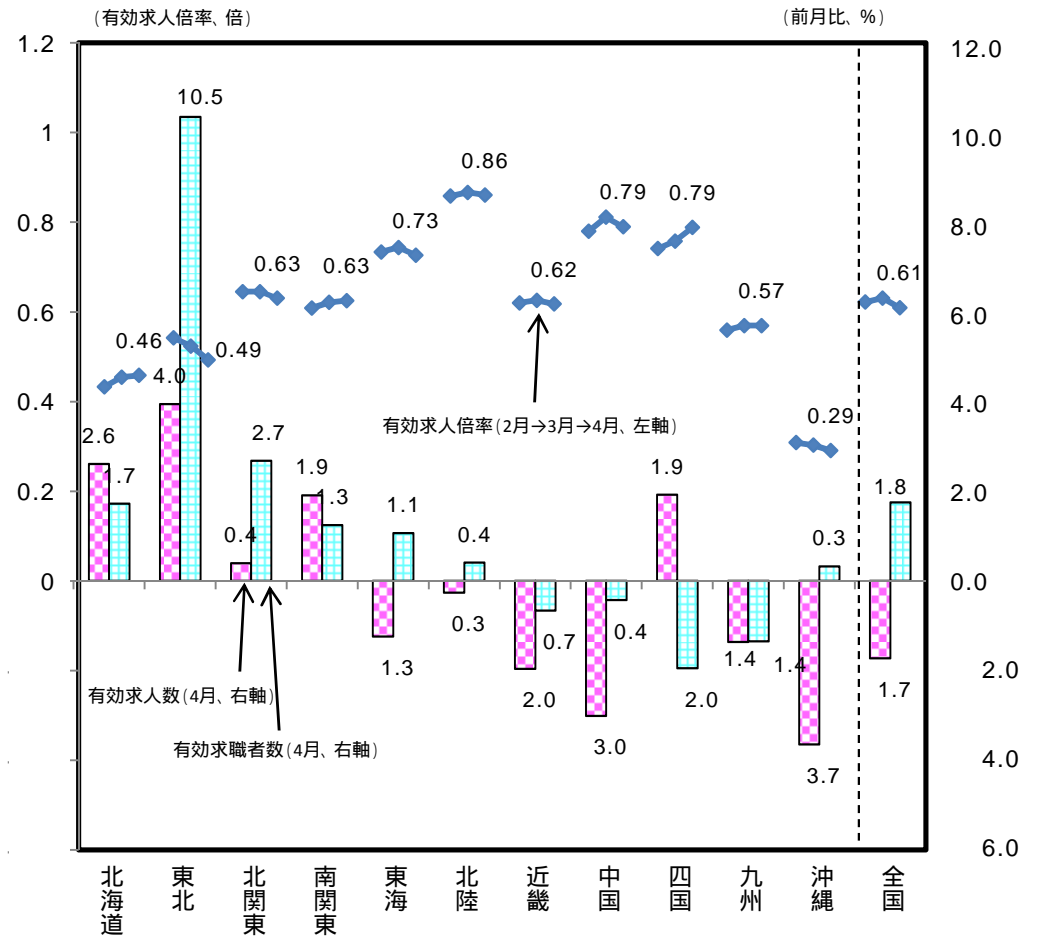
消費
(大型小売店販売額)



生産
(鉱工業生産指数)



雇用
(有効求人・求職者数)



- ◆ 北海道
- 東北
- ▲ 関東
- ✕ 東海
- ✧ 北陸
- 近畿
- ⊕ 中国
- 四国
- 九州

(備考) 消費：経済産業省「商業販売統計」より作成。季節調整値は内閣府にて作成。
 生産：経済産業省「鉱工業生産指数」より作成。季節調整値。北陸、四国は未公表。
 右側：厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成。季節調整値。